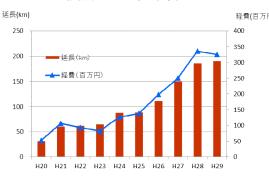
九州森林管理局におけるシカ被害への対応について

1 防護【防護ネット(いわゆるシカ柵)の設置】

- ① シカ防護ネットの設置 新植地の周囲に防護ネットを設置。
- ② 保護林における保護柵の設置 4箇所の保護林において植生保護柵を新規設置。

■ネットの設置状況(延長、経費)





造林箇所に設置した シカ防護ネット



年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
延長(km)	32	61	62	64	88	89	111	151	186	190
経費(百万円)	53		94	83	127	139	198	250	337	326

3 調 査 【シカの生息調査、植生被害調査等】

- <平成30年度における主な取組>
- ① シカの生息状況等の調査(九州中央山地地域) 被害の大きい九州中央山地で継続的に実施。 生息密度調査、植生被害レベル調査、植生の再生手法の検討など。
- ② シカの生息状況等の調査 (屋久島地域) 被害が大きく、貴重な動植物が生息している屋久島で継続的に実施。 シカの移動状況調査、森林生態系管理の目標の設定、高層湿原等における生態調査など。
- ③ シカの侵入が危惧される地域の生息状況等の調査 佐賀署・長崎署管内において、生息状況・植生被害の調査、侵入防止策の検討など。

■生息密度調査



糞粒法により生息密度を推定し分布図を作成

■シカの移動状況調査

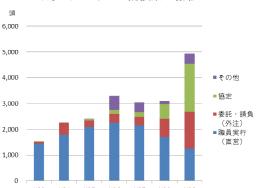


GPS首輪を装着して行動圏を把握

2 捕獲【ワナによる捕獲】

- ① 署による捕獲(直接・外注)
 - 署の職員や業者への外注により、くくりわなを用いて捕獲。
- ② 地元市町村や猟友会による捕獲(協定)
 - 署が地元市町村や猟友会と協定を締結してくくりわなを貸し出し、猟友会等が捕獲。
- ※上記のほか、市町村による有害鳥獣捕獲が国有林内でも実施されている。

■九州局におけるシカ捕獲数の推移



							単位:頭
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
職員実行 (直営)	1,440	1,800	2,098	2,257	2,163	1,704	1,251
委託·請負 (外注)	60	454	254	340	315	717	1,424
協定	36	16	47	157	192	571	1,864
その他	0	0	22	547	384	124	399
合計	1,536	2,270	2,421	3,301	3,054	3,116	4,938

(注)「その他」は市町村が実施した有害鳥獣捕獲で、国有林内の捕獲と報告 があった頭数

4 技術検証【コスト削減、省力化等につながる工夫の検証】

- ① ICTを活用した効率的な捕獲方法の実証
 - くくりワナによる捕獲の見回りの負担の軽減等に向け、ICTを活用した手法を実証。
- ② 立木を活用したネットの設置 コスト削減、設置手間の軽減、適用可能地域等の検証。

⑤ 安価なネットの有効性

- ③ 大苗・中苗導入による有効性 スギ大苗・中苗を導入し、下刈を省力化した場合の成林への影響、トータルコストの検証。
- ④ さいネットの有効性 さいネット(埼玉方式)の本格導入に向け、適用推奨地域、アンカー杭の間隔等について検証。
- 通常より丈を短くして安価とした単木ネットをスギ中苗に使用した場合の有効性を検証。



■立木を活用したネットの設置



支柱となる立木にネットを結束

平成30年度 保護林内植生保護柵設置状況

種類	保護林名	(支)署名	ネット	設置	延長	シカ被害レベル	
性块	休丧你石	(又)看石	金網別	年度	(m)	柵内	柵外
森生				22	550	1	4
				23	600	1	4
	祖母傾	大分	ネット	24	500	1	4
	性可限	人方		25	500	1	4
				26	1,000	1	4
			金網	28	600	4	4
				26	950	0	3
		熊本	金網	27	420	0	3
				28	580	0	3
				28	580	1	3
				21	2,300	1	3
				22	2,000	2	3
		AN 1 -1 1-3		23	2,000	2	3
		熊本南部 	ネット	24	1,500	2	3
	中央山			25	2,000	3	3
				26	2,000	2	3
				17	900	1	3
			ネット	22	750	2	3
				24	40	3	3
		宮崎北部		25	525	3	3
			金柵	26	475	3	3
生群							
				27	850	3	3
				17	1,100	1	3
	白髪岳	熊本南部	ネット	18	950	1	3
				19	2,400	1	3
				20	3,000	1	3
				21	3,000	3	4
				22	2,000	3	4
				23	2,000	3	4
				29	3,500	3	3
			A (F)	30	2,000		4
			金網	23	120	0	3
	鬼目山	宮崎北部	ネット	26~30	1,800	1	4
				30	900		3
	霧島山			21	200		山規制中
				27	25	0	0
	犬ヶ岳	福岡	ネット	28	50	3	3
	豆酘龍	長崎	ネット	24	100	2	3
			ネット※	28	40	3	3
	対馬白	長崎	ネット※	28	40	3	3
希少	豆酘内	長崎	ネット※	28	161	3	3
	雁俣山	熊本	ネット	22	700	0	0
	内大臣ゴ	熊本	金網	30	170		3
		熊本南部	ネット	15	2,996	0	1
				16	5,000	0	1
	市房ゴ			17	3,150	0	1
				19	1,420	0	1
				20	1,700	0	1
		熊本南部	ネット	26	2,000	0	3
	市房モ			27	2,000	0	3
	.,,,,, _			28	2,000	0	3
	紫尾山	北薩	ネット	29	140	3	3
	<u> </u>	北薩	ネット	30	600	<u> </u>	3
	カハソ	<u>ル隆</u> 計	イント	30			J
	ショートフ + エー /に		15L	LUMBY A/E	66,882 全及び林床植	4日生の1	14 O = 14 EV

※京都大学による植生保護柵の設置(ツシマノダケ[セリ科])の保全及び林床植生回復のための試験

白髪岳生物群集保護林 野生鳥獣防止施設等整備事業 (シカ防護ネット設置)



シカ防護ネット設置状況







熊本南部署職員によるシカ防護ネット補修状況(平成31年1月29日)